

## 持っているクレジットカードの種類は、「セゾンカード」54.4%

首都圏の女性659人に、クレジットカードについて聞いたところ、クレジットカードを「持っている」人は96.9%、「持っていない」人は3.1%。(グラフ)。クレジットカードを「持っていない」人の理由として、「持つ必要を感じないから」50.0%、「使いすぎが心配だから」40.0%、「紛失が心配だから」30.0%などが挙げられている。

持っているクレジットカードの種類は、「セゾンカード」が54.4%と半数以上、2位以下に大差をつけた。次いで「JCBカード」27.5%、「三井住友VISAカード」21.0%となった(グラフ)。

年齢で比較すると、「セゾンカード」の所有率は30～34歳が60.7%と最も多い。20代は「ルミネ」19.4%、「マルイ」22.9%の所有率が他の年齢に比べて高い(グラフ)。

クレジットカードの平均支払額が月に3万円以上の人、3万円未満の人よりも各種クレジットカードの所有率が高い傾向があった。

## <最もよく使うカード>

### 「最もよく使う」クレジットカードの魅力は、「年会費が無料」37.8%

「最もよく使う」クレジットカードは、「セゾンカード」22.8%が圧倒的に多く、次いで「JCBカード」10.8%、「三井住友VISAカード」7.4%、「JALカード」6.6%、「ANAカード」6.6%と続く。トップ3は、持っているカードと同様であった。「JALカード」「ANAカード」は所有率よりも上位にランクインしている。(グラフ)

また、「最もよく使う」クレジットカードは、何に魅力を感じて作ったかを聞いたところ、「年会費が無料」が37.8%と最も多く、次いで「よく買いものする店で使える・特典がある」32.7%、「ポイントの還元率が高い」19.1%、「航空会社のマイレージが貯まる」18.7%、「ポイントで交換できる商品が気に入った」15.8%などが挙げられた(グラフ)。

メインカードにしている理由で、多く挙げたキーワード(フリーアンサーからカウント、上位5位)は、「ポイント(231件)」、「貯まる・貯めている(136件)」、「マイレージ・マイル(113件)」、「買い物(42件)」、「これしか持っていないから(35件)」となった。

「最もよく使う」クレジットカードを作るときに、参考にした情報源は、「友人・知人、家族などのクチコミ情報」25.2%、「パンフレット・チラシ・ポスター」21.3%、「店頭スタッフからのお勧め」14.8%。「特に参考にしたものはない」は30.5%と3割を占めた(グラフ)。

「最もよく使う」クレジットカードについて、友人・知人や家族に「話したことがある」と回答した人は、47.9%と約半数であった(グラフ)。

**シティリビング** オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。

(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

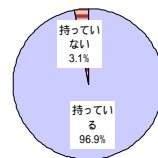
**リビングくらしHOW研究所** 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

**ウェブサイト** <http://www.kurashihow.co.jp>

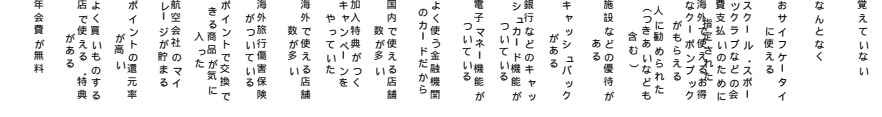
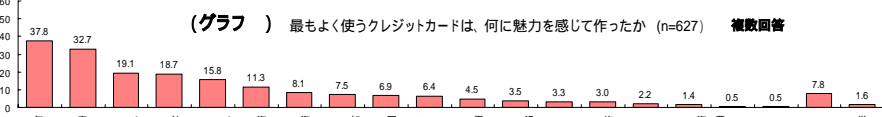
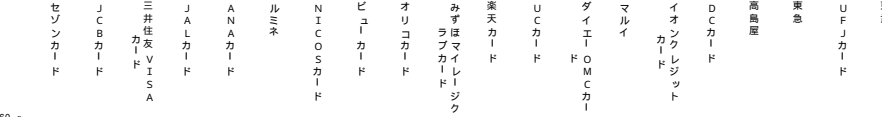
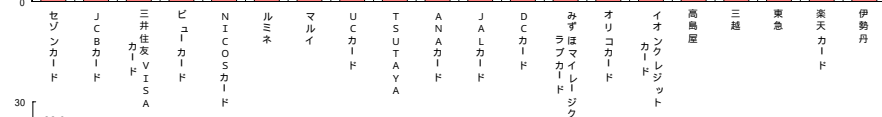
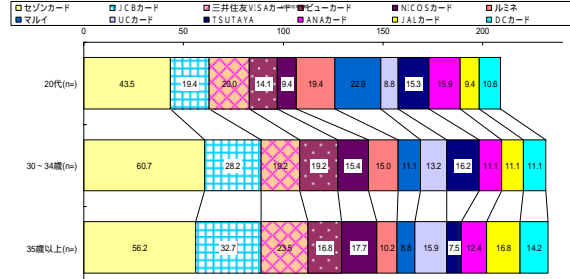
**問い合わせ** TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

## (グラフ)

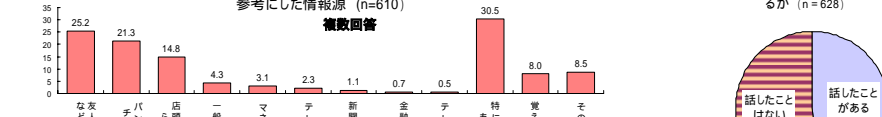
クレジットカードを持っているか (n=654)



## (グラフ) クレジットカードの所有率



(グラフ) 「最もよく使う」クレジットカードについて、友人・知人や家族に話したことがあるが (n=628)





## < 2番目、3番目によく使うクレジットカード >

2番目によく使うクレジットカード(提携先を含む)を、多く挙げられたキーワードからカウントしたところ、1位は「セゾン(48件)」、2位「JCB(30件)」「VISA(30件)」が並んでおり、4位「ルミネ(17件)」、5位「三井住友(16件)」となった。

2番目によく使うクレジットカードは、何に魅力を感じて作ったかでは、「よく買い物する店で使える・特典がある」38.6%、「年会費が無料」37.8%が僅差で並んだ。次いで「加入特典がつくキャンペーンをやっていた」13.4%、「ポイントの還元率が高い」11.2%、「ポイントで交換できる商品が気に入った」8.9%と続く。最もよく使うカードと比較すると、「加入特典がつくキャンペーンをやっていた」のポイントが約2倍となっている。(グラフ)

3番目によく使うクレジットカード(提携先を含む)は、1位「セゾン(20件)」、2位「VISA(17件)」、3位「イオン(12件)」、4位「JCB(11件)」、5位「三越(10件)」。

## < 平均支払額とポイントの利用 >

月々のクレジットカードの平均支払額は、「5万円超～10万円」28.8%が最も多く、次いで「3万円超～5万円」26.4%、「1万円超～3万円」24.1%、平均では6万0663円となった(グラフ)。

クレジットカードのポイントで使ったことがあるものは、「金券に交換した」57.9%、「商品に交換した」54.3%が並んでおり、次いで「マイルに交換した」21.4%であった(グラフ)。

## < 海外でのクレジットカードの利用 >

海外ではクレジットカードと現金、どちらを使うことが多いかについて聞いたところ、「クレジットカードが多い」が50.3%と約半数。次いで、「どちらも同じくらい使う」14.9%、「現金が多い」10.3%、「行くエリアによって使い分けしている」8.9%は、それぞれ1割前後となった。

年齢で比較すると、20代は「現金が多い」割合がやや高い。30～34歳は「クレジットカードが多い」が6割弱と多め。クレジットカードの平均支払額の多い人は、海外でもクレジットカードの利用率が高かった。(グラフ)

海外でクレジットカードの特典として使ったものは、「海外旅行傷害保険」61.1%、「クーポンブック」44.3%、「各種サービスの割引」28.5%が多く挙げられた(グラフ)。

## < 回答者プロフィール >

年齢：20代27.6%、30～34歳36.6%、35歳以上35.8%。平均年齢32.6歳。  
居住地：東京都60.4%、千葉県14.4%、神奈川県14.4%、埼玉県10.6%、茨城県0.2%。  
仕事内容：ほとんど内勤94.2%、内勤と外勤の半々5.5%、ほとんど外勤0.3%。

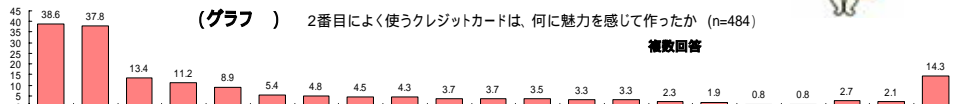
## < 調査実施 > シティリビング

**シティリビング** オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。  
(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

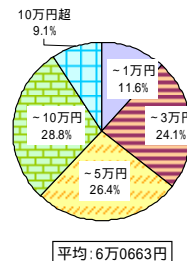
**リビングくらしHOW研究所** 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

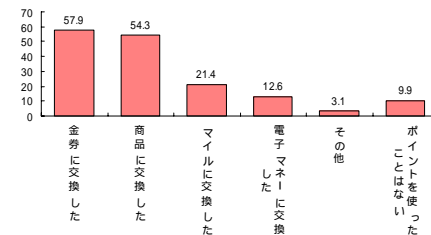
問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



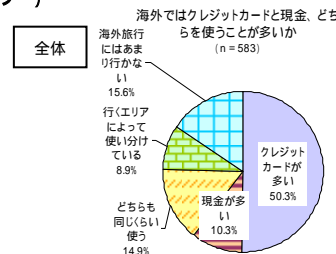
(グラフ) 月々のクレジットカードの平均支払額 (n=552)



(グラフ) クレジットカードのポイントで使ったことがあるもの (n=604)

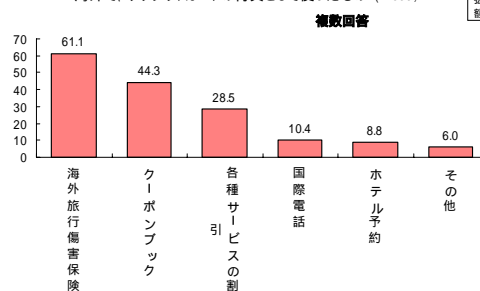


(グラフ)



(グラフ)

海外で、クレジットカードの特典として使ったもの (n=386)



□クレジットカードが多い □現金が多い □どちらも同じくらい使う  
□行くエリアによって使い分けしている □海外旅行にはあまり行かない

